

# VR体験会開催!!

## TREND-CORE VR

2017.8.22  
新発売!

圧倒的な没入感でまるで工事現場に立っているかのようなバーチャルリアリティ体験を実現する今話題のVRシステムです。

i-Construction ソフトQ&A 特設ブース同時開設

2017年10月5日(木)

参加費  
無料

お申込み期限：9月29日(金)18時迄

【受付・開催時間】 10:00~順次  
(下記FAX申込書の に✓チェックをお願いします)

会場：富良野文化会館 第一会議室  
富良野市弥生町1-2 (富良野市役所横)

土木施工業界の新たなプレゼン手法として期待されているVR(バーチャルリアリティ)、施工シミュレーションや3Dデータの作成・建設現場のバーチャルリアリティ体験など、参加者の皆様が実際にシステムの操作を体験して頂けます。



会場地図

お申込方法は  
2つ

WEB / 福井コンピュータHP・イベントページから  
FAX / 下記に必要な事項をご記入の上送信してください。

福井コンピュータ 検索

FAX 参加申込書

FAX.011-768-7799

参加ご希望の時間帯に ✓ をお願いします。

福井コンピュータ 札幌オフィス行

10:00~11:00	11:00~12:00	13:30~14:30	<input type="checkbox"/> 14:30~15:30
15:30~16:30	16:30~17:30	※各時間帯の定員 3社 (1社あたり5名まで)	

貴社名			
ご住所			
お名前	所属部署	参加人数	名(5名まで)
連絡先	TEL (            )	-	/ FAX (            )

ご提供いただいた個人情報は、福井コンピュータグループ各社の個人情報取扱い基準である「プライバシーポリシー」に基づき管理させていただきます。「プライバシーポリシー」はグループ各社のホームページ(ファックに記載)で確認できます。個人情報は、「プライバシーポリシー」に記載されている利用目的の範囲内で、守秘義務を負う業務委託先に提供する場合は除いて、承諾なく個人情報を第三者に提供することはありません。個人情報に関する情報開示のご請求や、修正などのご依頼がありましたら、福井コンピュータホールディングス(株)情報システム部(ナビダイヤル0570-039-291)、または各社ホームページよりお問合せください。

# 「想像」から「体感」へ圧倒的な没入感を体験してみませんか？

建設バーチャルリアリティシステム

## TREND-CORE VR

FUKUI COMPUTER

NEW

### ◆ 「TREND-CORE VR」とは・・・

CIMコミュニケーションシステム「TREND-CORE」で作成した3次元モデルデータを利用し、HTC Vive（バイブ）のヘッドマウントディスプレイを装着することにより、圧倒的な没入感でまるで工事現場に立っているかのようなバーチャルリアリティ体験を実現する今話題のVRシステムです。

TREND-CORE VRは、TREND-COREを所有されているユーザー様のみ購入可能となっております。

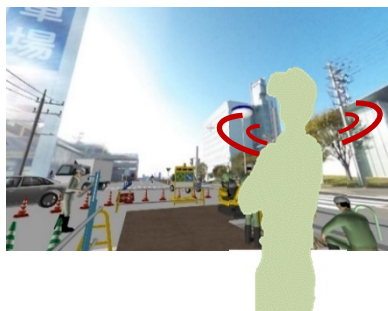
### ◆ 「TREND-CORE VR」の主な利用シーン

- プレゼンテーションでの利用
  - 発注者や協力会社との打ち合わせ
  - 地域住民への説明
- 社員教育での利用
  - 安全教育や入場者教育
- 検討・シミュレーションでの利用
  - 施工方法や施工計画



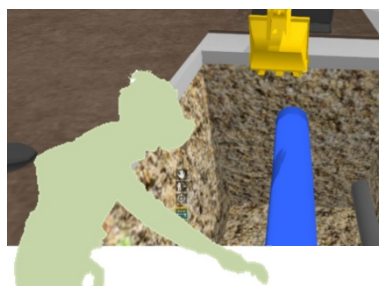
## 臨場感を演出するアニメーション再生機能

### 見上げる・見渡す



見たい方向に顔や体を向けます。

### しゃがむ(座る)



覗いたり座った視点になります。

### 物に触る



実際の距離感を体感できます。

### ◆ TREND-COREリアルタイム連携

“i-Construction” によく効くアプリ **アイコンサプリー**  
**i-Con S-Appli**  
i-Construction Support Application

### “i-Construction”を強力に支援する3D点群処理システム！

【TREND-POINT】で作成した現況点群に対し、【TREND-CORE】で計画したモデルを配置し、既設の構造物等との干渉確認および計測が可能です。ドローンやレーザースキャナーで取得した現況点群に対し計画モデルを配置する事で、発注者や協力会社との打ち合わせ時に完成イメージを共有できます。



データ提供：YDN（やんちゃな土木ネットワーク）  
両製品のプログラム保守加入およびネット認証ライセンスでのご使用が条件となります。